

自然環境保全実施細目書

1 事業実施に関し、自然環境を保全するための基本的な考え方

2 自然の保護、回復及び緑地率

（1）植物

植生の保護	植生の回復及び緑化の推進	緑地面積	緑地率
1 保護する植生の種類	1 樹木及びその他の植物の種類		
2 植生を保護する土地の面積 m^2	2 植生の回復及び緑化を図る土地の面積 m^2	m^2	%
3 特に良好な樹木の種類及び本数	3 客土の方法 4 施肥の方法		

（2）野生動物

野生動物の種類	生息地の面積	保護の方法

(3) 郷土記念物

郷土記念物の種類（名称）	所在地（面積）	保存の方法

3 表土の利用及び残土処理

表 土	残 土
1 表土の利用方法	1 建設発生土の処理方法
2 表土の仮置場の位置	2 建設発生土利用の位置

4 事業施行に伴う不要樹木の処分方法

樹木の種類	本 数	樹 高	処 分 方 法

※不要樹木が生ずる場合は、有効に利用されるような処分方法を講ずるものとする。

5 宅地分譲等にあたっての配慮事項（※該当する場合）

6 管理責任

管理責任者名

電話番号

（添付書類） 位置図、土地現況図、植生図、土地利用計画図、切盛土図、緑地配置図、
植栽配置図、動植物確認位置図、動植物移植計画図、
現況写真（カラー撮影 ※事業地の現況が判断できるもの）
その他必要な書類